

岩手日報

発行所
 岩手日報社
 盛岡市内丸3番7号
 郵便番号 020-8622
 電話番号 019(653)4111
 振替口座 02360-6-20番
 ©岩手日報社2015



協定書を取り交わした堀誠司本部長(中央)と丹下正彦理事長(右)、小野寺英男会長

信号、標識復旧対策で協定

県警と全
 信工、全標協
 13事業所が加盟

県警(堀誠司本部長)は17日、信号機や標識の施工業者で組織する全国交通信号工事技術普及協会(全信工)、全国道路標識・標示業

協会東北支部岩手県協会(全標協)と、災害時の交通安全施設の復旧対策について協定を結んだ。

締結式は盛岡市内丸の県警本部で行われ、約30人が出席。堀本部長、全信工の丹下正彦

協定書を取り交わした。堀本部長は「東日本大震災の教訓から、被災地への応援派遣や物資輸送には交通路の確保や復旧が必要だ。協定を基に有事の際、迅速かつ有効な措置を取っていく」とあいさつした。

県内では全信工に7事業所、全標協に6事業所が加盟する。今後、災害で交通混乱が生じた場合は、県警が両協会に協力を要請。協会が窓口となり、被害調査や緊急復旧工事を事業所に依頼する。県警によると、震災で県内の信号機151基、標識3101カ所が被災したが、必要な箇所の復旧はほぼ完了しているという。